

あとがき

4月から始まった熊本の大地震では、甚大な被害が発生しました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。私事になりますが、私の生まれは熊本市の水前寺です。子供時代に慣れ親しんだ水前寺公園の石灯籠が、地震のために倒壊した姿を見て、何とも悲しい気持ちになりました。しかし、一時は水が枯れた水前寺公園の池にも、少しずつ水が戻ってきていると聞きます。熊本の方々の1日も早い復興をお祈りいたします。

さて、今月の話題は清水公也先生の白内障手術の変遷についてです。清水先生は白内障手術や眼内レンズのパイオニアとして、我が国のみならず世界中で御活躍されました。かつては夢物語だったことを次々に実現されたエピソードは、まるで物語のようです。その物語の中を実際に生きた清水先生の言葉は大変な重みがあります。ぜひお楽しみください。好評を博している連載も、今月は特に充実しています。「蛍光眼底クリニカルカンファレンス」では、遭遇頻度が高い糖尿病黄斑症について、「目指せ！眼の形成外科エキスパート」では、なじみのある流涙症についてです。それぞれ、診断や操作のコツがわかりやすく解説されています。また、「緑内障道場」では判断に悩む症例について、複数の意見が述べられています。現在の医学教育では、単一の正解提示よりも、複数意見の中から最適なものを考えださせる教育が推奨されています。今後、特に若い読者にとってはこのような記述の方が受け入れられやすくなるでしょう。

拙文をしたためている現在は6月ですが、今年の夏は殊の外暑くなると予想されています。皆様が本号を手に取られている今は、まだまだ暑い盛りでしょうか。本号が、今年の秋の実りある診療の一助になれば幸甚です。(坂本泰二)

編集顧問	清水弘一	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅義三	西田輝夫
	水流忠彦	根木 昭					
編集委員	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	下村嘉一	稲谷 大	

臨床眼科 (第70巻 第8号)

2016年8月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価：本体 2,800 円＋税

(2016 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担)
冊子版 40,140 円＋税
冊子＋電子版/個人 45,140 円＋税
冊子＋電子版/共有 51,200 円＋税
電子版/個人 40,140 円＋税 電子版/共有 46,200 円＋税)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- ・ 「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 山本・松井・安部